佐渡市立河崎小学校　学校便り　　No.９〔１月号〕令和３年１月　日

ポプラ

〒952-3424　佐渡市下久知501番地
Tel.0259(27)7352 Fax.0259(27)7130
E-mail　kawasaki-es@sado.ed.jp
HP　http://kawasaki-es.sado.ed.jp

やり抜く力

校長　疋田　敦士

新しい年２０２１年の丑年がスタートしました。

年の初めは何度経験しても、今年こそは○○を続けよう（頑張ろう）と決意を新たにするものです。きっと子供たちも、新年のめあてや希望をしっかりともち、３学期をスタートさせたことと思います。

さて、昨年の１２月のことになりますが、佐渡市支部学校保健研究会が新型コロナウイルス感染対策を十分に行った上で、開催されました。その中で、新潟青陵大学の碓井先生が「子供たちの心の健康：優しく強い子にするために」というテーマで講演をされました。碓井先生は心理学の専門家で、テレビ番組へも多数出演しているので、知っている方も多いのではないでしょうか。あの「チコちゃんに叱られる」にも出演したことがあるそうです。碓井先生の話の中で、優しさや強さを身に付けるためには、自己肯定感を高めることが大切であり、自己肯定感を育むには次の４つの要素が必要とのことでした。

周囲から愛され包まれている「包み込まれ感覚」
友人たちと話が通じるという「社交性感覚」
自分は頑張ることができる人間だという「勤勉性感覚」
自分のことが好きだという「自己受容感覚」

そして、講演の最後に「好奇心→練習→目標→希望」のプロセスで、子供たちには「やり抜く力」を育ててほしいと、力強く話されていたことが印象的でした。

丑年には、先を急がず目前のことを着実に進めることが将来の成功につながっていくと言われています。子供たちが、「自分の目標に向かって着実に進むことで、やり抜いた経験を積み重ねていく」そんな１年間となりますよう、今年もご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。